

# 組合だより

【 第258号 平成27年12月 日本羊腸輸入組合 】

最近の報道から。

政府は軽減税率の導入に伴いインボイス方式の導入を決定したという記事の中で、読売新聞は、インボイス導入で「世界標準に遅れた日本の経理方式は大きな転換点を迎える」と解説しています。軽減税率の導入による徴税手続きを先行して実施している各国の仕組み(=世界標準)を参考とするということで、細かい点では問題があるかもしれませんが、納得感はあると思っています。

蛍光灯生産実質禁止という記事も気になりました。今回の蛍光灯の取組みの前に、電球も省エネを理由に生産を中止するよう政府の要請があり、数年前には大手メーカーが生産を中止しています。蛍光灯もいよいよその仲間入りすることになったかという思いがあります。この実質的生産中止は、世界標準とは逆で、家電製品に対する省エネ政策として、世界標準よりも厳しい(と思いますが)「日本独自のトップランナー方式」により、実質的に生産中止になるということと理解しています。御存知の方は少ないと思いますが、日本電球工業会という社団法人は、電球の生産中止という世の中の流れの中で役割を果たし解散し、より広範囲な業界組織の(一社)日本照明工業会に活動が引き継がれています。

世界標準と日本独自の標準で考えれば、ガラケーが頭に浮かびますが、グローバル社会の中では世界標準を目指すことが生産活動の中では必然で、他方、日本標準が優れていれば、それが世界標準となっていた例はISOの中でも多いと思います。

## 1. 組合の活動報告

### ○11月 5日 横浜輸入食品等衛生協議会説明会

厚生労働省から、HACCPの普及促進のための取組みについての説明会が開催されましたので、組合事務局として参加しました。

### ○11月13日 経済産業省褒章伝達式

川村理事長の藍綬褒章受章の伝達式が東京プリンスホテルで執り行われましたので、組合事務局として参列いたしました。

### ○11月17日 マイナンバー管理等の説明会

八幡橋及び新山下検査所の全職員を対象に、マイナンバー制度導入に伴い取得側(組合)として求められる管理対応等について説明し、今後のマイナンバー提出への協力と理解を御願いしました。なお、成田検査所については、10

月に実施済みです。

○11月25日 人材育成研修会

(一社)日本食肉科学技術研究所 猪口事業統括部長及び当組合 新宅監事を講師にお招きし、人材育成研修会を開催しました。当日は、31名の方々に御参加いただきました。

○11月26日 正副理事長会議

今後の組合事業予定等について協議いたしました。

○輸入統計等の情報提供

【財務省通関統計】

平成27年10月の天然ケーシングの総輸入量は、次のとおりです。

- ・総輸入量 271.5 t (前月比△66.1 t、△19.6% / 前年同月比△37.0 t、△12.0%)
- ・中国原産 193.7 t ( " △61.0 t、△24.0% / " △ 1.3 t、△ 0.7%)
- ・豪州原産 46.5 t ( " △15.4 t、△24.8% / " △ 2.4 t、△ 4.9%)
- ・NZ原産 20.9 t ( " + 1.9 t、+10.1% / " △22.5 t、△51.9%)

【組合受付統計】

平成27年11月の組合受付数量は、次のとおりです。

- ・受付数量 合計 856,029ハクス
- (前月比 +39.6千ハクス、+4.8% / 前年同月比 △ 17.7千ハクス、△ 2.0%)
- \*詳しくは組合ホームページをご確認ください。

2. 検査所だより

【横浜検査所の動向】

- ①インフルエンザ及びノロウイルスの予防のため、うがい等の励行とインフルエンザ予防接種を受けるよう周知しました。
- ②11月5日(木)動物検疫所において、検疫中に死亡した家畜等を吊る畜霊祭が、関係者を集めて執り行われ、岡見所長が出席しました。
- ③11月の受付数量は823,174ハクスと前月に比べて57,106ハクス増加し前月比107.5%となりました。
- ④11月の消毒数量(横浜検査所)は382,056ハクスで、前月に比べ18,662ハクス増の消毒数量でした。
- ⑤11月の成田転送は6件100,000ハクスを行いました。
- ⑥消毒終了予定  
消毒貨物が順調に搬入された場合の消毒終了予定は、平成28年1月14日(木)です。

注：消毒予定の順番は、当分の間、搬入期日が決まった順に消毒することにしていただきますので、消毒終了予定が受付番号順と異なることがあります。

⑦ 11月の受付数量、消毒数量、成田転送状況は、次のとおりです。

区分	前月の繰越分	受付数量 (船便)	消毒数量			成田転送数量	翌月への繰越分
			横浜	新山下	小計		
羊腸	848,306	801,024	355,856	323,150	679,006	94,000	876,324
豚腸	45,700	22,150	26,200	9,000	35,200	6,000	26,650
計	894,006	823,174	382,056	332,150	714,206	100,000	902,974
牛腸	0	0	0	0	0	0	0

(単位：羊・豚腸：ボックス、牛腸：Bundle)

【新山下検査所の動向】

- ① 木枯らしに、ひときわ寒さを感じる季節となりました。  
気忙しい日が続いていますが、消毒職・検査職共に感染症等に注意をし、怪我、事故のないよう心掛けて業務に励んでおります。
- ② 11月9日に給湯器（24号）交換工事を行いました。
- ③ 11月分の受付数量及び消毒数量は、下表のとおりです。

種別	前月の繰越分	受付数量	消毒数量	翌月への繰越分
羊腸	55,300	319,150	323,150	51,300
豚腸	0	9,000	9,000	0
計	55,300	328,150	332,150	51,300
牛腸	0	0	0	0

(単位：羊・豚腸：ボックス・牛腸：Bundle)

【成田検査所の動向】

- ① 11月の航空貨物の受付数量は32,855ボックスで、対前月比65.2%でした。
- ② 11月4日開催の「保税業務内部監査人研修」及び19日開催の「東京保税会幹部研修」に東所長が出席しました。
- ③ 11月25日開催の「保税業務初任者研修会」に消毒職1名が出席しました。
- ④ 11月分の受付数量及び消毒数量は次のとおりです。

種 類	前月からの繰越	受付	消毒数	翌月への繰越	
航空	羊腸	10,000	32,855	28,555	14,300
	豚腸	0	0	0	0
	合計	10,000	32,855	28,555	14,300
船舶	羊腸	27,000	94,000	117,500	3,500
	豚腸	2,000	6,000	2,000	6,000
	合計	29,000	100,000	119,500	9,500
合計	羊腸	37,000	126,855	146,055	17,800
	豚腸	2,000	6,000	2,000	6,000
	合計	39,000	132,855	148,055	23,800

(単位：羊・豚腸：ハクス、牛腸：Bundle)

### 3. 今後の主な予定

- 12月11日(金) 第4回理事会、懇親会
- 12月29日(火)～1月3日(日) 年末・年始休業
- 1月20日(水) 第5回理事会、新年賀詞交歓会

### 4. 事務局から

- ① 内外市場調査・弘報委員会の取組みとして、例年、カレンダーを作成し、営業活動の用に供していただいております。来年のカレンダーがお手元に届いていると思いますが、今回はこれまでの1枚ものから月めくりタイプに変更しました。台紙余白部分に各社の名前を記載できるよう工夫しました。評判はいかがでしょうか？

まだ、若干の在庫がありますので、組合員の皆さまの中で追加配布を希望される場合には事務局に御連絡を御願いたします。

- ② 11月13日に食品安全委員会・プリオン専門調査会が開催されました。今回で、めん羊及び山羊のBSE対策の見直しに係る食品健康影響評価の検討が終了し、食品安全委員会に結果報告がされることとなります。

評価書案の中で、国境措置については、(詳細を省きますが)牛肉等についてリスク評価を取りまとめた国又は取りまとめを予定している国からのSRMを除去したものの輸入のリスクは非常に小さく、人への健康影響は無視できるというものです。

対象国は、米国、カナダ、フランス、オランダ、アイルランド、ポーランド、ブラジル、スウェーデン、ノルウェー、デンマーク、スイス、リヒテンシュタイン及びイタリアが該当します。

以 上